

私立大学情報教育協会
平成28年度
大学職員情報化研究講習会
基礎講習コース報告

C-3班 **寒さに耐える会**

発表テーマ

学生がのびのび～び
自由に学修できる大学

テーマ選定理由(1) 大学の役割

私たちが考えた大学の役割

◆ 自ら学ぶ学生を育てる

役割を果たすために、大学は何をしなければいけないのか

- ◆ 自主的に学修できる
「仕掛け」と「場」を提供する。

テーマ選定理由(2) 大学の現状

大学の現状はどうだろうか？

- ① 予習・復習の習慣が身につけていない学生増
- ② 自主学習のための設備、空間が不十分

役割を果たすために、どのような取り組みが必要なのだろうか？

- ① 大学での基礎的な**学習方法の指導**
- ② ハード面の「**新規拡充**」または「**有効活用**」

テーマ選定理由(3) このテーマを選んだ理由

Start!

高校生までの
「受け身」
教育

4年間で...

Goal!!

「問題解決力」
「自己表現力」
を備えた人材

専門知識だけでなく、企業が求める能力を大学4年間で修得させなければいけない。特に自ら進んで物事に取り組む姿勢や力を身に付けることは不可欠！

問題点の深堀

- ◆ 自ら学習に取り組む姿勢を醸成するために・・・
 1. 大学で勉強のやり方を学ぶ
 2. 自由に利用できるオンライン教材の整備

- ◆ 学内施設の状態を改善するためには・・・
 1. 学生が自由に利用できる学習スペースの確保
 2. 現有施設の活用状況の見直し

解決策の検討(学習面について)

◆ 大学での勉強のやり方を学ぶ

高校と異なる点、図書館の活用方法や4年間の学習の進め方など1年次に大学生として必要な基礎能力を養う科目を開講する。

(例: How to succeed in college life, University of Kentucky)

◆ オンライン教材の整備

特定の授業を録画し、自由に視聴できるような音声教材を準備する。(生涯学習用の資料としても活用可能)

解決策の検討（施設面について）

- ◆ 学生が自由に利用できる学習スペースの確保
プレゼンテーションの準備、練習やディスカッションを行う事ができるスペースを設ける。
- ◆ 現有施設の活用状況の見直し
今ある施設の利用状況や使用頻度を調査し、無駄のない施設利用を目指す。